

2億4500万画素 超高解像度カメラ

xiX-XL MX2457MR-SY-X4G3-FF / MX2457CR-SY-X4G3-FF

2025年リリース予定

ximea



SONY IMX811センサ搭載
ローリングシャッター方式

現行モデルのIMX411センサを
大きく上回る解像度とフレームレート
* IMX411: 1億5000万画素 6fps@12bit

裏面照射型構造による高感度および
2回のノイズ除去による低ノイズ設計
* A/D変換前後

仕様

- ・センサ: SONY IMX811 (CMOS)
- ・画素数: 19200(H) x 12800 (V)
- ・画素サイズ: 2.81 $\mu\text{m}/\text{pix}$
- ・センサ対角: 64.84 mm
- ・フレームレート: 12fps@12bit / 5fps@16bit
- ・シャッター方式: ローリングシャッター
- ・レンズマウント: M72
- ・インターフェース: PCIe Gen.3 x4
- ・外形寸法: 80 x 80 x 45 mm
- ・重量: 490g

Ximea社・PCIe-I/Fの特長

- ・フレームグラバの代わりにPCIeエンドポイントカードを用いてCPU負荷なくデータをDMA転送
- ・遅延がほぼゼロのデータ送信
- ・リアルタイムデータ転送が必要なアプリケーションに最適
- ・画像データは、ホストのメモリに転送
- ・画像データ録画の為にカメラ内蔵メモリの必要無し
- ・オプトアイソレーション, TTLオプションを備えたGPIO
- ・最長100mの光ファイバ または 銅線ケーブル接続
- ・LinuxOSでNVIDIAボードに直接GPU転送が可能
- ・軽量かつ堅牢なアルミニウム合金ハウジング
- ・多種冷却オプション
- ・MATLAB, LabVIEW, StreamPixなどの3rdパーティーソフトウェアとの親和性
- ・Windows, MacOS, Linux, ARM 対応

